

UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう



The Rotary Club of Iruma

入間ロータリークラブ Weekly Report

国際ロータリー 2570地区
Rotary
International
District 2570

2025-2026 RI 会長:フランチェスコ・アレツツォ 2570 地区ガバナー: 坂口孝 会長: 晝間和弘 幹事: 後藤健

3号 3396回例会 2025年 7月17日(木)

R財団寄付表彰

ポールハリスフェロー
2回目・吉沢誠十会員



❀ 会長の時間 ❀

晝間和弘会長

ロータリーソング「奉仕の理想」について今日はお話し致します。

作詞者の前田和一郎氏は京都RCの会員でした。ロータリアンとして長年活動される中で、ロータリーの理念である「奉仕の理想」を多くの人に伝えたいという強い想いを持っておられ、ロータリーの「Service Above Self」という根本的な精神を、日本語で美しく表現することに心を砕かれました。単なる翻訳ではなく、日本人の心に響く言葉で、ロータリーの崇高な理念を歌詞に込めようとされたのです。

作曲は東京RCの会員であった萩原英一氏です。萩原氏は音楽の素養があり、前田氏の詩の素晴らしさに感銘を受けて、この歌詞に相応しい旋律を作曲され楽曲が単なる歌ではなく、ロータリアンの心をつなぐ精神的な支えとなることを願って作曲に取り組みされました。親しみやすく、覚えやすい旋律でありながら、荘厳で品格のある音楽を目指されたのです。

奉仕の理想が誕生したのは、日本のロータリークラブがまだ発展途上にあつた時代で当時のロータリアンたちは、アメリカ発祥のロータリー精神を日本に根付かせるために、様々な努力を重ねていました。この楽曲の誕生は、まさに努力の結晶といえるでしょう。

西洋の理念を日本の文化的土壌に移植する際に、音楽という普遍的な言語を通じて、ロータリーの精神を伝える事に成功したのです。



楽曲は瞬く間に全国のロータリークラブに広がり、やがて例会の重要な構成要素となりました。歌詞に込められた「奉仕の理想」「世界平和への願い」「職業を通じた社会貢献」といったメッセージは、多くのロータリアンの心に深く刻まれました。

この楽曲の歌詞は、ロータリーの根本的な理念を美しい日本語で表現しています。歌詞には、個人の利益よりも他者への奉仕を優先する精神、世界中のロータリアンとの友愛、そして職業を通じた社会貢献の重要性が歌われています。これらは現在でも変わらないロータリーの根本的な価値観です。また、歌詞には国際理解と親善を通じた世界平和への願いも込められています。これは、ロータリーが創立当初から掲げてきた理念であり、今日のロータリーの活動にも脈々と受け継がれているものです。

現代社会においても、この楽曲が持つ意義は決して色褪せることはありません。むしろ、グローバル化が進み、多様な課題に直面している現代だからこそ、この楽曲が歌う「奉仕の理想」の精神がより重要になっているといえるでしょう。私たちが例会でこの歌を歌うとき、それは単なる習慣ではありません。ロータリアンとしての原点に立ち返り、自分自身の奉仕への姿勢を見つめ直す貴重な機会なのです。

この美しい楽曲を次世代のロータリアンに継承していくことは、私たちの重要な責務です。楽曲の背景にある物語や、作詞・作曲者の想いを伝えることで、新しいロータリアンにもその深い意義を理解してもらうことができるでしょう。音楽は言葉を超えて人の心に響きます。「奉仕の理想」という楽曲は、まさにその力を通じて、ロータリーの精神を伝え続けているのです。私たちは奉仕の精神を新たにし、世界平和への想いを共有することができます。

先日、入間南RCに新年度ご挨拶でお伺いさせて頂きました。齋藤会長の温かいお人柄が伝わる点鐘で例会が始まり、この日の例会には、沢山のお客様がいらっしゃいました。航空自衛隊入間基地の司令官の方々、そして狭山ヶ丘学園のインターアクトクラブの皆さんがお見えになっていました。

そして、特に印象的だったのは、入会候補者の方もオブザーバーとして参加されていたことです。会長の時間の前に入会式が行われロータリアンが1人増え喜ばしい限りでした。インターアクトクラブの担任の先生からのお話もあり、青少年育成に対するクラブの熱意を感じることができました。

興味深かったのは、この日が年度始まり間もない例会だったにも関わらず、クラブ協議会や年度計画の発表がなく、講師による卓話となっていた事です。各クラブによって例会の進め方に違いがある事を実感いたしました。

今回の訪問で最も参考になったのは、会員増強に対する取り組みです。入間南RCでは、普段から入会候補者の方々をオブザーバーとして例会にお招きし、実際にロータリーの活動を体験して頂く取り組みを行っています。この日も6社7名の候補者の方が参加されており、皆さんとても熱心に例会の様子を見学されていました。

この「オブザーバー制度」は、本当に素晴らしい取り組みだと思います。

ロータリーについて口で説明するより、実際に例会の雰囲気を感じていただく方が、はるかに理解が深まると思えました。候補者ファーストで参加出来るのも良いと思えました。候補者の方々の紹介だけで挨拶が無かったのも良かったです。

候補者の方々にとっても「ロータリー?」という疑問を解消していただけますし、私たちメンバーにとっても、新しい風を感じる良い機会になります。是非、我がクラブでもこの手法を参考にして取り入れたいと思えます。入間南ロータリークラブは、青少年育成への取り組みや地域との連携を大切にしながら、とても開放的で温かい雰囲気の中で例会を運営されていました。特に会員増強に対する前向きな姿勢は、我がクラブにとって大変勉強になりました。他のクラブとの交流を通じて学んだことを、ぜひ我がクラブの発展にも活かしていきたいと思えます。

<幹事報告>

後藤健幹事

8月7日ガバナー訪問さくらそうホール、8月28日暑気払い、9月25日秋色例会となっていますので出欠席早めの記入をお願いいたします。

7月27日の工藤さんのコンサートチケットがあと1枚残っておりますのでご購入いただければと思います。

7月のロータリレートは145円です。



<委員長報告>

[プログラム委員会] 駒形一人委員長

来週24日は新旧役員慰労会です。18時30分開始ですのでお間違いのないよう宜しくお願い致します。



[ロータリー美術館] 一柳達朗館長

8月7日のガバナー訪問に例年のごとくロータリー美術館を開催いたします。会員の皆さんから沢山の出品をお願いします。お子さん、お孫さん、あとは自分の趣味のものを持ってくるのも全く問題ありません。よろしく宜しくお願い致します。

もう1つ米山記念奨学生委員会の行事で8月24日に日本文化体験ということで、ハニワ作りと弓道の体験する企画をしておりますので、合わせてご報告申し上げます。



[危機管理委員会] 細淵克則委員

危機管理委員会をお願いしたいのはセクハラをとにかく出してほしくない。我々昭和生まれの人と平成の人たちは全く価値観が違う。もしハラスメントが起きた時には、国際ロータリーに72時間以内に報告しなしてはいけない。現実的にはお互いの意見を聞いたりすると時間が掛かってしまう。会長が発表されましたが、できれば危機管理委員会をもう一回も開かないという状況にしてもらえれば助かるので、ぜひご協力をお願いします。とにかく宴席の時だけは皆さん気をつけて対応してください。



●各小委員長年度計画発表●

■出席向上委員会

駒形一人委員長

会長の方針である会員が出席意識を持ち充実感得られる魅力的な例会運営と各種行事に出席して頂ける様に活動致します。又、案内や声かけを積極的に推奨いたします。津藤委員長も他クラブへのメイクアップメーカーも積極的にやっていきたいと申し出ておりました。



■会報委員会

宇野健一委員長

例会ごとの刊行を基本とし、例会やクラブの活動状況を会員に伝え、ロータリー活動を活性化させる。発信者の意図を正確に伝えられるよう卓話者・発表者には、内容を電子データでの提出をお願いします。



■親睦活動委員会 菅野茂実委員(代読)

今年度は9名の委員会メンバーで活動し全例会中、13の例会を担当致します。先ずは来週24日の新旧役員慰労激励会からスタートします。年間を通し、プログラム委員会の駒形委員長と連携を取り多くの会員が参加できるような例会を目指します。一年間どうぞ宜しくお願い致します。



■プログラム委員会 駒形一人委員長

晝間会長の方針のもと例会プログラムの予定に沿って、各委員会と連携し会員が出席していただけるような例会プログラムや幅広い分野からの外部卓話又、会員間の理解と親睦を深めることを目的とした内部卓話の計画いたしています。

■健康管理委員会

奥富茂生委員

会員及び会員家族が、健康な生活を過ごせる情報配信と予防活動に努めていきます。

医療従事者による卓話の実施や各種予防接種の推進を行う。



■ロータリー美術館

一柳達朗館長

委員会の任務は各会員所蔵の美術品などをガバナー公式訪問時と入間市長の年頭挨拶時に持ち寄り展示し、知識・教養を高める事です。又、プログラム委員会と協力し3月11～12日の一泊旅行時に美術館巡りを行内ますので皆さん予定に入れておいてください。



■ゴルフ部同好会

繁田光部長

ゴルフを通じ会員の親睦を深め、さらに健康増進をはかる。また、入会希望者をゴルフに誘い、会員と共にプレイすることで。ロータリーの楽しさを伝え、会員増強につなげる。年間6回程度、ゴルフ部委員会のラウンド例会を開催する。

今年度開催予定日

2025年8/28(木)9/25(木)10/16(木)12/18(木)

2026年4/21(火)6/25(木)

■職業分類委員会

忽滑谷明委員長

活動方針としては現在の社会状況に見合う職業分類表に再整備をし、活動計画としては、主に未充填職業(例えば、医療、学校関係等)について該当候補者を見つけ出し会員増強活動に協力を致します。



■会員選考委員会

滝沢文夫委員長

会員増強、職業分類、入会推薦者等からの情報に基づいて、新規入会希望者の会員としての適格を判断します。入間ロータリークラブ細則第9条第2節の規定に基づき調査をし、全ての申し込みに対して委員会の決定を理事会に報告します



■ラーニング委員会

木下登委員

ロータリー活動を進める為には、ロータリーの知識や情報を知ることが前提になると考えていますので情報の提供や勉強会を実施する。入会5年未満の会員を対象に勉強会の実施 地区情報の会員への伝達.RLIの受講を推進するマイロータリーの登録を推進する



■広報雑誌委員会

田中快枝委員長

地域社会に対し、ロータリークラブの存在及び活動を認知してもらい、ロータリーのイメージ向上に繋がるような活動を行います。三大義務として「ロータリーの友」の紹介を毎月第一例会に行います。ロータリー雑誌をクラブ会員以外の人々に役立てる方法を考え、実行に移せるようにいたします



■米山記念奨学委員会 友野政彦委員

米山記念奨学事業を活用し日本に留学する学生に対し、日本の文化・習慣・風習などを学んで頂くなかで将来の国際的な人材育成を支援する。会員へは、米山記念奨学会の活動をご理解頂き寄付の継続をお願いする米山奨学生には、例会の参加を促し卓話の実施をする米山カウンセラーと共に奨学生との生活相談役となり学生生活を支援する



■職業奉仕委員会 白幡英悟委員長

活動方針や活動計画は年度計画書に記載のとおりです。今年はプログラム委員長に年4回、我らの生業として会員スピーチを予定しています。立候補してくれるとありがたいですが、いなければ個別にお願いしますので快く引き受けていただけると嬉しいです。



また、できれば会員の企業訪問も行えればと思いますが、予定等許されれば天皇陛下も視察された茶業研究所訪問もしたいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

■国際奉仕委員会 宮部圭太郎委員長

活動方針につきましては、国際交流平和、親善のために活動を推進してまいります、活動計画はロータリー財団、米山記念奨学会寄付の継続を行って参ります。また米山奨学生の支援および育成に努めます。最後に、地区の国際法人委員会活動に協力をしていきたいと思しますので、明後日の国際奉仕委員会セミナーに参加をさせていただき、内容については、例会の場で皆さんご報告させていただければと考えています。本年1年間どうぞよろしくお願い致します。



■青少年プログラム委員会 木下登委員長

次世代の子供たちのために、年間を通して地域の関係団体との支援・交流の奉仕活動を行います。活動計画は毎月のフードバンクへの支援の協力ですが、皆さんに乾麺と



か缶詰とか、賞味期限の長いものを出来れば、事務所の方にお届けして頂きたいと思っております。

青少年健全育成への支援と活動、人間万燈まつり、クリスマスなどの各種情報媒体を有効に活用し、支援活動につなげていきます。

7月の30日にフードバンクに私参加をさせていただき、皆さんと話をしていきたいと思っております。ご協力よろしくお願い致します。

<ニコニコBOX> 新井格 SAA

✿ 晝間和弘君, 後藤健君, 繁田光君, 新井格君 駒形一人君

小委員長の方々年度計画発表、宜しくお願いします。

✿ 津藤淳也君

本日はお休みさせていただきます。

本日¥6,000 累計¥86,000

<出席報告> 駒形一人委員

| 会員数 | 出席数 | 出席率 | 前週修正率 |
|-----|-----|-------|-------|
| 39名 | 25名 | 70.0% | ----- |

事前欠席連絡5名

■回覧、配布物

- ① フードバンクいるま活動報告 6月
- ② ロータリー美術館よりお願い
- ③ 7/24新旧役員慰労例会出欠席表
- ④ 8/28暑気払い例会出欠席表
- ⑤ 9/25秋色例会出欠席表
- ⑥ 8/7ガバナー訪問出欠席表
- ⑦ 青少年交換についてのアンケート
- ⑧ 茶の香めーるVol.95
- ⑨ 9/20新会員(入会5年未満)研修セミナー
- ⑩ 上期会費災害時対策積立金お願い
- ⑪ 入間RC週報2号
- ⑫ 7.8.9月プログラム
- ⑬ 工藤聖彦マリンバチャリティーコンサートご案内&チケット申し込み

発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788
- Email : iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
- 例会場：丸広百貨店入間店 6Fバンケットホール Tel.04-2963-1111
- 例会日：木曜日 12：30～13：30 ■会報委員長：宇野健一

